

別紙3

その他目的を達成するために必要な事業（地域・社会貢献事業）

2019年度活動報告(2019年4月1日～2020年3月31日)

(報告) 参加者は法人の賛助会員加入をお願いしています。パソコン以外は小門町の事務所の使用料として50円頂いて法人に寄付しています。また時々会員、保護者などから衣類やリサイクル品の寄付があり手作り会のとき100円で販売し売上を法人に寄付しています。

パソコンを楽しむ会（東浅川保健福祉センター）

講師と助手の方がやさしく何回も繰り返して教えてくださるので好評です。今年はワードを中心にチラシやお知らせ、年賀状の作り方を行っています。エクセルで住所録を作る学習も始めました。受講生が法人へ寄付をしてくださったり1名が作業所の利用生の織物やしじゅうを製品化する手伝いを毎月第2水曜の午後和室で行っています。またいちょう祭の中央図書館の展示のお手伝いもしています。2020年3月緊急事態宣言後は市の場所が使えなくなり中止しています。

編み物（小門町）

暑い時はアンダリア糸等を使い夏の帽子等作成、マフラー、ペットボトル入れなど作成し11月のいちょう祭りに展示し、2月の手作り展に寄付していただいている。2年前からグループホームの利用生や世話人も参加し、ひまわりの隣の方も初期から参加しています。上記同様3月は中止しました。

つるしひな（小門町）

グループホームや作業所の保護者が参加しています。11月のいちょう祭りの展示に参加し、2年前は日野の方の目にとまり日野の旧家のカフェに展示され好評でした。昨年と今年は日野の駅近くの図書館に展示を

依頼されました。3月は中止していますが再開を望む

農作業（片倉城跡公園内）

毎月第2、4土曜日の10時半から11時半に農作業リーダー2名の指導のもとに作業所の手伝いを行い（主に夏の雑草取り）、現在ボランティアの構成は保護者2名、協力者1家族、2名で行っています。2年前の11月から法政大現代福祉学部の女子大生が3人加わりましたが2年生になり授業が土曜日も行われる関係で来られなくなりました。二人の方はガイドヘルパーとして携わっています。また機会があれば法政大などに募集してみたいと思います。2年前の1月から片倉在住の30代の方がHPを見て加わりました。3月から春の種まき、土起こしなどする予定でしたが上記の理由でボランティア活動は中止しています。

学童学習会（由木中央市民センター）

6年前放課後等デイサービスの事業が始まった時ニーズがあるかどうか調査するために集まりましたがその後学校教育、所属している放課後等デイサービス、作業所などに対する感想などを話し合いうち勉強する必要性を感じ多摩桜の丘学園特別支援学校のお母さんが中心になって毎月1回情報交換と学習を行っています。由木中央市民センターで行っています。この中のお母さんが法人の賛助会員になりましたり講演会、いちょう祭へのボラ参加、編み物、パソコンを楽しむ会に参加など法人へ協力をしています。